

個別目標 2-3 | ものづくりから未来へ、独自の産業と都市文化を創造します

施策 2-3-2

くらしを支えるあきないを熱く盛り上げます



【10年後のめざす姿】

- 商店街がにぎわいの場、人々のつながりの場として区民のくらしを支えています。

【10年後のめざす姿にどれだけ近づいたかを測るモノサシ(指標)と目標値】



モノサシ(指標)	現 状	25年度	30年度
商店街利用者満足度(%)	—	70%	80%
商店街年間実施イベント数(件)	174件 (平成19年度)	200件	225件

【現状と課題】

大田区には151(平成20年10月末現在)の商店街があり、区民の生活を支えています。にぎわいを維持し、活発な商業活動を行っていますが、売上げの減少が続いています。また、個々の店舗も後継者難などの問題をかかえ、業態を転換せざるをえなくなるなど、かつての「商店街に行けば何でも揃う」という状態を保てないケースも増えています。

その一方、人口の少子高齢化や働き方の多様化など社会環境が変化する中で、地域のコミュニティ*の拠点として、商店街のにぎわいやつながりの重要性は高まっています。高齢者が、身近に安心して買い物ができるふれあいの場としても、その必要性が増しています。

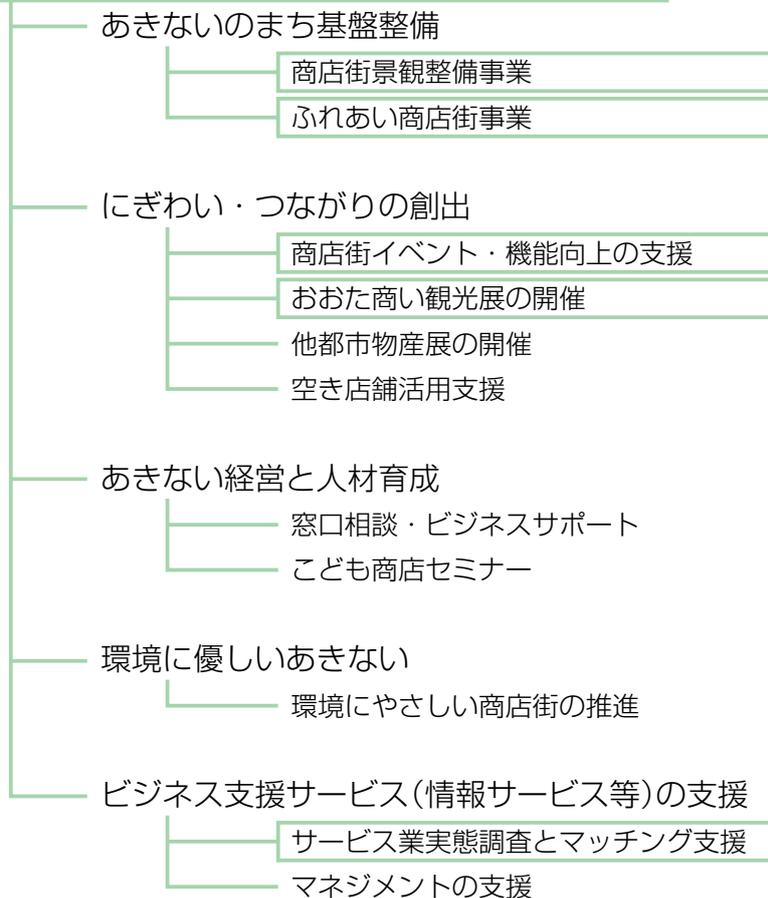
商店街が、活力あるにぎわいの場、地域の人たちが安心して買い物のできる優しいまちとして活性化していくように、ハード・ソフトの両面から支援することが求められます。景観整備やお休み処の整備、イベントの支援など多様な支援と地域との協働*を通じてまちの魅力の向上を図る必要があります。さらに、商店街の支援に加え、商店街に特色ある商店を増やすための個々の店舗への支援の強化も課題となっています。

また、近年商店街には地域の事業者として、福祉・介護サービスをはじめとする生活関連サービス業や、情報サービスなどビジネス支援サービス業が増加しています。区民の生活やビジネスの向上に貢献するサービス業の実態を把握し、支援する必要があります。

【施策の体系】

枠で囲んである事業は、その主な取り組み内容を次ページ以降で紹介しています。

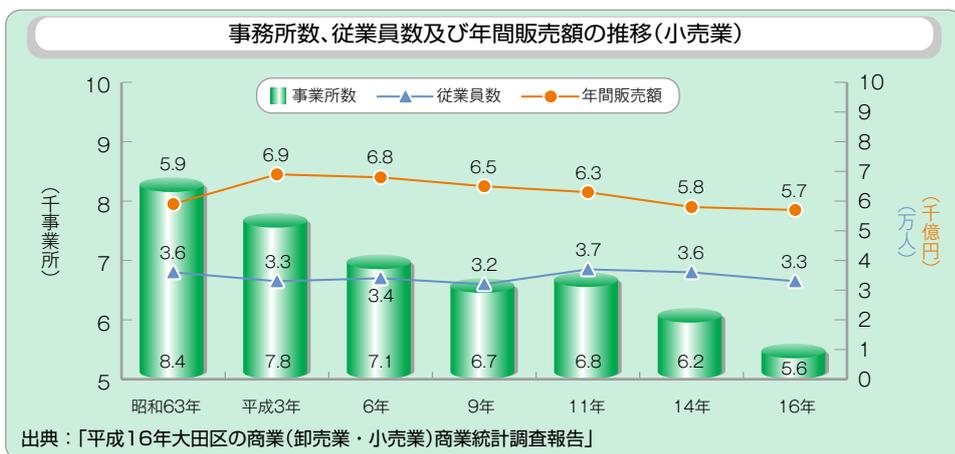
くらしを支えるあきないを熱く盛り上げます



イベントでにぎわう商店街



地域に根付いた商店街



【 施策の方向性と主な事業 】

①あきないのまち基盤整備

区内商店街がにぎわいを生み出し、何度も訪れたいくなるようなまちとなるために、また、高齢者も安心して買い物のできるまちとするために、まちづくりの視点を踏まえて商店街の基盤整備を進めます。

計画事業名	商店街景観整備事業						
主な取組内容	商店街関係者、地域住民、NPO*、コンサルタントなどにより協議会を組織し商店街の役割を見直し検討するとともに、歴史や文化に特徴を持つ商店街の景観整備を行い、にぎわいのあるまちづくりを進めます。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
候補地A 協議会設立、実施計画検討・策定・実施		→					
候補地B 協議会設立、実施計画検討					→		検証

計画事業名	ふれあい商店街事業						
主な取組内容	商店街内に新たなコミュニティ*空間、高齢者に優しいまちを創出するため、商店街会館及び空き店舗などを活用します。お休み処・トイレなどを整備し、来街者のために開放します。提供する商店街に対しては、運営費の一部を補助します。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
実施商店街		2箇所	1箇所	1箇所	1箇所	1箇所	検証

②にぎわい・つながりの創出

商店街が単に物売るだけでなく地域コミュニティの核として活動するために、商店街が自主的に行う夏祭りやフリーマーケットなどのイベント、商品の宅配サービス、安心パトロールなど商店街の機能を活性化するための事業を支援します。

計画事業名	商店街イベント・機能向上の支援						
主な取組内容	商店街が自ら企画し実施するイベントや商店街の機能向上のための事業に対して、必要な経費の一部を助成します。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
商店街への助成事業実施		→					検証

計画事業名	おおた商い観光展の開催						
主な取組内容	広く区内外の事業者等に呼びかけ、各地域の銘品・逸品(食品・工芸品など)の展示・販売を行うとともに、区内の観光情報の発信や逸品認定発表を行い、「大田区の観光資源」を全国に向けて発信する「おおた商い観光展」を開催します。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
おおた商い観光展の開催							検証

③あきない経営と人材育成

区内の事業者の経営課題について解決策を見出すために、自主的に行う勉強会などのサポート、窓口相談などを行います。また、次世代のあきないを担う人材育成のために、商業などへの関心を持ってもらうための講座やセミナーなどの事業を推進します。

④環境に優しいあきない

商業活動や暮らしに密着した商店街での取り組みを通じて、環境問題への意識を高めてもらうため、エネルギー消費などを低減していく環境負荷の小さな商店街づくりを支援するとともに、商店街におけるリサイクルやレジ袋削減などの環境保全に向けた活動を推進します。

⑤ビジネス支援サービス(情報サービス)の支援

ビジネス支援、生活関連のサービスを提供するサービス業(NPOや社会起業家*を含む)の活動状況を調査し、その事業の実態、経営上の課題、政策課題などを把握します。その上で、製造業や商業の顧客獲得や生産性の向上、区民生活の利便性の向上に貢献するものについて、必要に応じて利用者とのマッチングなどの支援を実施します。

計画事業名	サービス業実態調査とマッチング支援						
主な取組内容	情報サービス、物流サービス、専門サービス(コンサルティング、財務、法務)などビジネスを支援するサービス産業や、区民の生活を応援する生活関連サービスに関する調査を実施し、その活動状況や課題を把握します。その上で、製造業や商業の顧客獲得や生産性の向上、区民生活の利便性の向上に貢献するサービス産業の支援を検討します。また、ビジネス支援・生活関連サービス分野のNPOや社会起業家の活動の把握・支援を検討します。						
	(平成/年度)	21	22	23	24	25	26～30
実態調査の実施、支援策の検討							
ビジネス支援サービス・生活関連サービス業の支援の実施							検証
NPO・社会起業家の活動状況の支援の実施							検証